

令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	大仙公園整備事業			事業番号	019-073
担当部署名	建設	局	公園緑地	部	公園緑地整備課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(3) ゼロカーボンシティの推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	有	取組	ゴール(5)陸の豊かさを守ろう	ターゲット	15.1,15.2,15.5	
		有・無	指標名	都市緑化の推進				
		有・無	指標名	都市部における緑地面積※市全域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積				
		有	現状値	2,261ha(2022年度)	目標値	2,264ha(2025年)		
2	関連計画							社会資本総合整備計画（堺市における歴史・文化を活かした魅力あふれる百舌鳥古墳群周辺の整備）（重点計画）、歴史的風致維持向上計画、緑の基本計画、都市計画マスタープラン、地域防災計画、大仙公園基本計画
3	事業開始年度		昭和 38 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		都市計画法、都市公園法、堺市公園条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		公園を利用する市民及び国内外からの来訪者			対象数	単位
			-			-	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		令和元年7月に世界遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群に隣接する本市のシンボルパークである大仙公園について、「大仙公園基本計画」に基づき、世界遺産の構成資産である古墳の保全・継承や、世界の人々を迎え入れるおもてなし空間の創出を目的に整備を行う。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		<ul style="list-style-type: none"> 事業認可区域の用地の取得（百舌鳥夕雲町二丁地区） 用地取得に伴う測量業務、支障物件調査業務、不動産鑑定業務など 				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		—				
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		—			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		公益社団法人 大阪公共嘱託登記士地家屋調査士協会				
10	公民連携・協働事業		—				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
11 事業認可区域内の用地取得面積	㎡	目標値	1,295	1,295	1,429	1,429	
		実績値	153	255			
		達成率	12%	20%			
当該指標を選定した理由		JR百舌鳥駅周辺整備時期に合わせて用地取得とした場合の指標					
目標値の設定根拠・算出方法		事業認可区域（約3.1ha）をJR百舌鳥駅周辺整備時期までに取得とした場合の平均値					
12 活動指標(成果を上げるための手段)	㎡	用地取得に伴う境界確定測量の実施	実績		目標		
			令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			目標値	1,295	1,295		1,429
			実績値	410	981		
		達成率	32%	76%			
当該指標を選定した理由		用地取得するためには、境界を明確にする必要があることから、測量を先行して実施することが、成果目標の達成につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		事業認可区域（約3.1ha）をJR百舌鳥駅周辺整備時期までに取得とした場合の平均値					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	大仙公園整備事業	事業番号	019-073
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費 (a)	25,720	194,902	31,930	23,722	13,070
13	財源内訳					
	国支出金		54,159	0		0
	府支出金			0		0
	市債	15,200	81,600	15,100	0	6,900
	その他 ()			0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	10,520	59,143	16,830	23,722	6,170
14	人件費 (b)	16,650	16,650	16,200	16,200	8,100
15	年間経費(c)=(a)+(b)	42,370	211,552	48,130	39,922	21,170

事業費の内訳

(単位：千円)

	項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源
		R5	決算	R6	予算			R5	決算	R6	予算	
16	事業費内訳	用地購入のための支障物件調査委託	R5	決算	12,163	12,163	解体撤去工事費	R5	決算	5,657	5,657	
			R6	予算	6,100	1,600		R6	予算	0	0	
	整備工事費 (フェンス設置工事)	R5	決算	606	606		R5	決算				
		R6	予算	2,000	2,000		R6	予算				
	工事設計、測量等委託 (用地測量業務)	R5	決算	3,238	3,238		R5	決算				
		R6	予算	3,200	800		R6	予算				
	手数料 (不動産鑑定手数料)	R5	決算	1,946	1,946		R5	決算				
		R6	予算	1,600	1,600		R6	予算				
	消耗品費 (収入印紙代)	R5	決算	112	112		R5	決算				
		R6	予算	170	170		R6	予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区分	単位	令和4年度	令和5年度
17	① 事業認可区域内の用地の取得面積	m ²	153	255
	② 上記①にかかる年間経費	千円	34,999	34,462
	③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	228,752	135,145

備考 (算出についての説明等) 用地取得に必要な測量、支障物件調査等の経費

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>令和5年度の事業認可区域内の用地取得面積は255m²であった。また、用地取得に必要な測量業務を6件、支障物件調査業務を5件実施したなど、事業目的の達成に向けて用地取得に必要な業務を着実に推進した。年間経費は取得した一区画あたりの面積が大きかったことから、単位当たり経費が前年度より低くなった。</p>
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>今後の公園整備に向けて、令和5年度は事業認可区域内の用地を取得したことや用地取得に必要な測量や支障物件調査、不動産鑑定などの業務を着実にいった。取得した用地がまとまった段階で順次先行整備を行い、大仙公園の開設区域を増やすことでKPI達成に寄与する。</p>
----	---